

資料 5

地方版寄付金活用事業の助成実績（令和 6 年度）

寄付金活用事業は、令和元年度から年度ごとに募集されており、令和元年度1件、令和2年度2件、令和3年度2件、令和4年度8件、令和5年度14件実施。令和6年度は26件（19地域）、助成金交付額は約2,400万円となっている。

令和6年度助成事業の例

■飛鳥：飛鳥ナンバー対象地域観光プロモーション事業

飛鳥ナンバー地域の観光をPRするため、観光地等のデザインが施されたトラック2台を主に近畿圏～関東圏間において運行した。
【助成金額約310万円】（観光政策）



提供：(株)ベストライン

■弘前：横断歩道交通ルール周知事業 桜ダイヤモンド企画

交通事故防止のため、交通広場の横断歩道やダイヤモンド等の周囲を桜色に標示し、タレントを起用したイベントや撮影を行い、チラシ・ポスター・ステッカーを作成し、SNSで情報発信した。
【助成金額約122万円】（交通安全）



出典：株式会社ムジコ・クリエイティブHP <https://www.mujiocreate.co.jp/challenge2025>

■秋田：バス発着案内デジタルサイネージ設置事業

路線バスの利便性向上を図るため、秋田駅東西自由通路内に路線バスの運行情報を提供するデジタルサイネージを実証設置した。今後の路線バス事業者による本格設置に向けて表示内容の調整等を行った。
【助成金額約61万円】（交通政策）



提供：秋田市

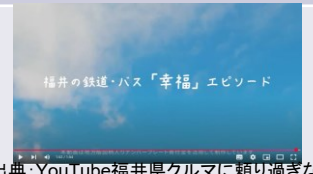
- 令和6年度の地方版寄付金活用事業は、26件19地域において実施されており、助成金額は合計約2,400万円。
- 26件の事業の詳細は以下のとおり。

項番	導入地域名	助成先事業者名	助成対象事業	助成金額
1	弘前	(株)ムジコ・クリエイト	横断歩道交通ルール周知事業 桜ダイヤモンド企画 交通事故防止のため「信号機のない横断歩道は歩行者優先」と交通ルールの遵守を広報すべく、交通広場の横断歩道やダイヤモンドマーク等の周囲を桜色に標示し、タレントを起用したイベントや撮影を行い、チラシ・ポスター・ステッカーを作成し、SNSで情報発信した。  出典: (株)ムジコ・クリエイトHP	1,216,380円
2	仙台	仙台市	SENDAI光のページェント会場循環バス運行事業 イルミネーションイベントにおいて、会場間の周遊促進および滞在時間延長による消費拡大を図るため、会場間の循環バスを運行した。また、循環バスの車窓から見えるイルミネーションなど新たな見どころ等をチラシやホームページ・SNSで情報発信した。	5,412,540円
3	秋田県	秋田市	バス発着案内デジタルサイネージ設置事業 路線バスの利便性向上を図るため、秋田駅東西自由通路内に路線バスの運行情報を提供するデジタルサイネージを実証設置した。今後の路線バス事業者による本格設置に向けて表示内容の調整等を行った。  提供: 秋田市	610,219円
4	土浦	土浦市	土浦市観光情報発信事業 観光情報を掲載した手提げ袋を作成し、観光・物産PRイベントにて観光パンフレットとノベルティ等とともに配布した。	439,560円
5	前橋	前橋市	スケアードストレート交通安全教室実施事業 将来にわたり交通事故に繋がる危険行為を未然に防ぐため、交通事故をスタントマンが再現する「スケアード・ストレート方式」の自転車交通安全教室を中学生を対象に実施し、交通事故の危険性や怖さ、交通ルールの大切さを認識してもらう機会とした。  提供: 前橋市	1,064,000円
6		吉岡町	通学バス発着場への防犯カメラ設置事業 通学バス運転士の安全保障、自己管理及び安全運転に資するため、通学バスの発着場に防犯カメラを設置した。  出典: 吉岡町HP	266,000円

地方版寄付金活用事業の助成実績 (令和6年度)

	導入地域名	助成先事業者名	助成対象事業内容	助成金交付額
7	松戸	松戸交通安全協会	交通安全啓発品等作成・配布事業 交通安全の啓発を図るため、反射材付きストラップ・キーホルダーを作成し、交通安全教室等の参加者へ配布した。	398,200円
8		松戸交通安全母の会	交通安全啓発品等作成・配布事業 交通安全の啓発を図るため、反射材付きの黄色いランドセルカバーを作成し、松戸市内の全新入学児童へ配布した。	500,000円
9	東京都	新宿区	新宿駅周辺の利便性向上事業 新宿駅利用者の利便性向上を図るため、新宿駅周辺のターミナル、エレベーター・階段等を示した地図(英語併記)を作成、配布した。 	991,500円
10		(一社) 東京都交通安全協会	交通安全対策事業 交通安全活動の支援のため、反射材用品を作成し、交通安全協会と各警察署等が連携して主に高齢者に配布した。 	991,500円
11	杉並	杉並区	グリーンスローモビリティ運行の普及啓発・利用促進事業 令和6年11月から新たに運行を開始するグリーンスローモビリティの普及啓発・利用促進のため、チラシやクリアファイルを作成し、利用者向けに配布した。	329,000円
12	葛飾	葛飾区	高齢者向け自転車利用・交通安全啓発活動事業 交通事故防止のため、高齢者向けにシミュレーターやVRを活用した自転車交通安全教室を開催した。あわせて、警察署による区内の危険箇所等の講話を実施した。	248,763円
13	新潟	新潟市ハイヤータクシー協会	地域を支えるタクシードライバーの観光マインド醸成事業(令和8年度まで実施予定) タクシードライバーの観光への意識向上とスキルアップを図るため、新潟地域のタクシードライバーを対象に観光研修会を2回実施した。あわせて、県内各地における今後の観光研修において活用するために研修動画を制作した。	295,100円

地方版寄付金活用事業の助成実績 (令和6年度)

	導入地域名	助成先事業者名	助成対象事業内容	助成金交付額
14	福井	福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議	交通系ICカード説明動画制作事業 令和6年2月から路線バス、同年10月から鉄道に交通系ICカードが導入されることから、これまで交通系ICカードを利用したことがない方にも気軽にICカードを利用いただけるように、ICカードの利用を促進する動画を制作した。 【買い方 & チャージ編】 https://www.youtube.com/watch?v=UBJWdIVcwdc 【使い方編】 https://www.youtube.com/watch?v=vakXRk_zs38	 出典: YouTube福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進チャンネル 605,000円
15			「幸福」エピソード紹介動画制作事業 公共交通機関の維持確保を図るため、普段、公共交通機関を利用されていない方にも公共交通を身近に感じてもらい利用するきっかけや職業運転士のイメージアップとなるよう、鉄道・バスにまつわるエピソードの動画を制作した。 https://www.youtube.com/watch?v=rL9kLOWg5Z0	 出典: YouTube福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進チャンネル 1,210,000円
16	滋賀	(公社) おうみ犯罪被害者支援センター	交通事故被害者救済対策事業【令和8年3月31日までの複数年度事業】 交通事故被害者の救済のため、交通事故被害者家族が参加し、それぞれの立場や心情を話し合うことができる交流会を年間3回開催した。	318,606円
17		(公社) びわこビジターズビューロー	滋賀県観光PR事業【令和8年3月31日までの複数年度事業】 ファミリー層の観光誘客に繋げるため、子ども向けの観光パンフレットを印刷・作成した。パンフレットは、県内の各観光案内所や観光・宿泊施設への設置し、大規模イベント等で配布した。	852,500円
18	飛鳥	(株)ベストライン	飛鳥ナンバー対象地域観光プロモーション事業 飛鳥ナンバー地域の観光をPRするため、観光地等のデザインが施されたトラック2台を主に近畿圏～関東圏間において運行した。	 提供: 株式会社ベストライン 3,102,000円
19	出雲	いずも産業未来博実行委員会	いずも産業未来博2024のシャトルバス運行事業 いずも産業未来博2024会場周辺の渋滞緩和等を図るため、駐車場と会場を行き来する無料シャトルバスを運行した。	250,000円
20		出雲ドームかみあり吹奏楽フェスタ実行委員会	出雲ドームかみあり吹奏楽フェスタのシャトルバス運行事業 出雲ドームかみあり吹奏楽フェスタ会場周辺の渋滞緩和等を図るため、駐車場と会場を行き来する無料シャトルバスを運行した。	250,000円

地方版寄付金活用事業の助成実績 (令和6年度)

	導入地域名	助成先事業者名	助成対象事業内容	助成金交付額
21	徳島	(一社) みなみ阿波観光局	観光PRのためのグルメマップ制作事業 地域の観光をPRするため、Googleマップをベースとした「徳島県南部「グルメ&お土産」マップ」を制作し、徳島県内の宿泊施設や飲食店等に卓上POP(QRコード付き)を配付し、掲示した。 出典: (一社)みなみ阿波観光局HP https://www.nantoplus.com/minamiawa/	 250,000円
22	香川	香川県交通安全県民会議	交通遺児就学支援事業 交通事故被害者の就学支援のため、交通遺児家庭を対象に入学一時金の支給と図書カードの配付を行った。	550,000円
23	愛媛	全国共済農業協同組合連合会愛媛県本部	交通安全広報作品制作と交通安全に向けた広報活動事業 交通事故防止のため、「横断歩道止まろうキャンペーン」の一環として、令和4年6月から愛媛県内で取り組んでいる「大人も手を上げよう」運動をモチーフとした作品制作やライブイベントを実施した。あわせて同運動のイラストを活用したポスター、リーフレット及びのぼり旗を制作した。 提供: 全国共済農業協同組合連合会愛媛県本部	 1,597,090円
24	大分	(一社) 大分県バス協会	観光旅行客利便性向上のための観光情報PR事業 地域の観光をPRするため、大分県が作成している観光情報サイトに繋がる「QRコード」を掲載したポスターを作成し、空港連絡バスや高速バス、貸切バス及び観光利用のタクシー車両に掲載した。	148,500円
25		(一社) 大分県タクシー協会	公共交通機関維持確保のための運転士確保事業 公共交通機関の維持確保を図るため、県内のバス・タクシー会社12社の運転士の募集のための就職相談会を2回開催した。あわせて同相談会のチラシを作成して広報を行った。 提供: (一社)大分県タクシー協会	 1,995,400円
26	沖縄県	首里の朝市実行委員会	観光イベントや誘客キャンペーンの開催に関する事業(首里の朝市) 地域の観光振興・首里城の復興に資するため、首里城公園内・芝生広場で『第3回 首里の朝市』を開催した。あわせてプロカメラマンを活用した開催を告知するフライヤーやポスターを制作、印刷し、SNSにより情報発信した。 提供: 首里の朝市実行委員会	 381,996円
合計(19地域26件)				24,273,854円